

### 平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

|               |                                  |
|---------------|----------------------------------|
| 事業名           | ビッグデータを活用した「松本地域の観光変革プロジェクト」     |
| 事業主体<br>(連絡先) | 松本広域連合<br>(0263) 87-5461         |
| 事業区分          | ⑥ ア 特色ある観光地づくり                   |
| 事業タイプ         | ソフト                              |
| 総事業費          | 9,410,400 円 (うち支援金: 5,000,000 円) |

#### 事業内容

松本地域の観光実態を把握し、広域観光事業及び地域振興の更なる活性化に取り組むために下記の事業を実施しました。

- 1 松本地域観光動態調査・観光意向調査の実施
- 2 調査結果報告会の実施及びホームページ等を活用した調査結果の公開
- 3 調査結果を活用した「魅力発信事業」の実施
  - ・ご当地ガイドブックの作成と配布
  - ・大手旅行情報誌等の活用による情報発信
  - ・誘客促進PRキャラバンの実施
- 4 松本地域の産学官民で構成した「ワーキンググループ」の開催 (平成27年8月、11月、12月の3回開催)



調査結果報告会



PRキャラバン



周遊促進パンフレット

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ・観光動態調査及び観光意向調査により、松本地域の観光の現状把握、興味度・関心度の高い推すべき観光資源の明確化をすることができた。
- ・調査結果は、報告会の開催と、ホームページ等による公開により、広く地域住民に調査結果の共有を図ることができた。
- ・調査結果を活用したガイドブックの作成、メディアを活用したプロモーション、誘客促進キャラバンの実施により、効果的な情報発信することができた。
- ・産学官民で構成されたワーキンググループの開催により効果的な観光施策の研究ができた。

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

調査結果において判明した課題を基に、松本地域内の周遊・滞在促進、滞在時間延長を目的とした効果的な情報発信を行っていくとともに、設定したターゲットに向けたプロモーション等の事業展開を引き続き実施します。また、ワーキンググループを開催する中で現状把握とともに「広域周遊観光ルート」の研究・検討を行ってまいります。

#### 【目標・ねらい】

ビッグデータを活用して松本地域の観光実態の把握を行い、新たな広域観光地づくりを推進していくことを目標とします。

#### ※自己評価【 A 】

【理由】 動態調査、意向調査の調査結果は地域住民に幅広く活用していただくことができた。  
ご当地パンフレット作成等、調査結果に基づいた事業の実施が効率的に実施することができた。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある